

ガバナー月信

1st March
2014

Vol.9



ガバナーメッセージ

「ロータリー希望の風奨学金」に鈴木直前ガバナーがガバナーの任期終了から約3カ月後になる昨年9月26日に寄付した279万9000円（以下約280万円と記します）が今年2月17日によく「ロータリー希望の風奨学金」の運営母体「ロータリー東日本大震災青少年支援協議会」（以下協議会と記します）から当地区に返金されました。この寄付により本年度への繰越金が165万円減ったことを知り、電話やメールのほか色々な資料を添えた書面を協議会に出して、繰り返し返金を求めました。協議会は返金するとしながらも鈴木直前ガバナーと連名での返金先銀行口座の指定を要求されたために私は鈴木直前ガバナーに譲歩をしてお協力を要請しました。しかし私の提案（譲歩案）は拒否されました。

原点に戻り検討しますと、鈴木年度地区大会では知事や市長をお招きして目録をお渡しし、感謝状を頂いた寄付の額が県30万円、鴻巣市25万円でした。埼玉県や鴻巣市への寄付額とのバランスから地区大会決議の「金一封」としては各10万円が適当と判断し、ロータリー財団、米山記念奨学会とロータリー希望の風奨学金に

各10万円を昨年度地区大会決議のうち実行していない分として寄付することにします。約280万円の返金で昨年度の地区大会収支報告書と地区の一般会計の収支報告は訂正が必要になったと考えています。一般会計剰余金は約236万円とのことですが、9月26日の寄付額は約280万円ですから一般会計剰余金では足りません。剰余金のうち165万円と地区大会の記念事業費114万9000円を一緒に9月26日に寄付したとすると協議会の領収書と金額が一致します。もしそうであれば地区大会の収支報告書で寄付したという114万9000円については年度末の6月30日はおろか収支報告をした9月13日でも寄付をしていないことになり、その当然の結果として領収書も銀行送金の控えもないはずです。昨年度地区財務委員会は領収書なしで報告書を作成し、監査を受け、監査担当者は領収書も送金控えも確認しないで適正とした疑いが生じます。（いまだに昨年度の会計帳簿の引き渡しがないために正確なことは不明です。）

また昨年度地区一般会計の決算では予備費が2か所で合計約350万円になっていますが、その内訳の記載がありません。予算で予備費を計

上するのは問題がありませんが、決算では実際の用途を記載し、予備費の残金は次年度繰越金とするのが普通の会計処理だと思います。鈴木年度の会計処理は予備費という名前の用途不明金を約 350 万円計上したのと同じと感ずます。また会計が監査するという事は明確に規定違反と思っています。そして地区大会で「金一封贈呈」と決議した 2 団体（財団と米山記念奨学会）に全く寄付をしていない点も不適切とするのが普通だと思います。

パストガバナーのなかには役員の任務や権利と任期について私とは別の見解・感覚の方がおられます。鈴木直前ガバナーは、ガバナーでなくなった昨年 7 月 2 日に、RI 細則第 15.070.3 の資格に欠ける方をガバナーノミニーとして条件付きで地区内クラブに公表され、9 月 26 日には前に述べたとおり地区資金を寄付されました。ガバナーの権威発揚の場として公式訪問や地区大会をとらえ、ペーパーレスが叫ばれる中報告書やガバナー月信を立派な印刷物とされ、地区のテーマバッジ、表彰状、記念品など私の感覚ではもらっても困るものをほしいと言う方だけでなく全員に配布される方がおられます。（私は行事の報告書などは地区ホームページに載せ一部を地区事務所に備え付け、ほしいと言われるクラブや会員にメールなどで送付できるようにしておけば十分と考えています。バッジや名刺・名札などの費用は困っている人へのワクチン、本、鉛筆などの文房具の代金にした方がよいとも思っています。）ガバナーノミニーを推薦しようとするクラブの負担を減らし、クラブ間の公平（地

区大会ではガバナーの地元自治体へ寄付をする例が多いのですが、ガバナーの地元でない自治体には寄付がなく、寄付額もバラバラなので地区資金の用途としては不公平感があります。）ガバナーノミニーの選出が遅れても地区大会の準備をしやすいシステムとして地区大会を地区内クラブの持ち回りで開催することを検討しようと思っていますが、パストガバナーのうち多くの方がこれに反対をしておられます。ちなみに国際大会の開催地は、RI 会長の所属クラブどころか出身国でもないことが多く、10 年前から決定できることになっています。

ロン D・バートン RI 会長は伝統や慣習の見直しを提唱されています。

改めて当地区の慣習を見直すべきではないでしょうか？

ご意見をお待ちしています。

ロータリーに輝きを

ゲイリー C.K. ホアン
RI 会長エレクト

皆さん、おはようございます。

你好!

もう一度、全員で一緒に。

你好!

皆さん、中国語がお上手ですね。これなら台湾や中国に旅行しても大丈夫そうです。皆さんの努力に全員で拍手を送りましょう。

朋友ロータリアンの皆さん、2014 年ロータリー国際協議会によろこそ!この素晴らしい年度の門出にあたり、皆さんも心を躍らせていることでしょう。

今朝、私は早起きしてテレビのニュースを見ておりました。ニュースを見るたびに、助けを必要としている人びとが世界にいかにか大勢いるかを思い知らされます。

しかし今日は、世界中から 537 人の方々にご集まりいただきました。皆さんと一緒に、こうした問題について考察し、どう解決できるかを考えていきたいと思えます。私たちが月曜の早朝からここサンディエゴに集まっているのは、このためです。ここで行動を開始し、悪いニュースを良いニュースに変える。こうした見方で、次ロータリー年度の私たちの仕事をとらえるのも良いのではないのでしょうか。私たちの仕事は、世界のニュースを少しずつ、より良く、より明るく、希望にあふれたものとする事です。また、良いニュースを生み出すだけでなく、これらの良いニュースが報道されるようにすることも、私たちの仕事です。

今ロータリー年度は誠に素晴らしい年度ですが、来年度、つまり私たちの年度は、さらに上を目指したいと考えております。来年度は、ロータリー創立 110 周年です。

私たちは皆、ロータリーを誇りとしています。ロータリーが世界に大きな影響を生み出せる団体であってほしいと願っています。もちろん、偉大なことは何もせずに自ずと起きるわけではなく、勤勉な努力、活発なクラブ、そしてロータリーを愛するロータリアンがあってはじめて可能となります。

長年、会員増強が話題となっていますが、次年度が終わるまでに全世界の会員数を 130 万人にするという目標については、皆さんもよくご存じだと思います。この目標については、今週多くの話し合いが行われる予定です。また、ロータリーにもっと若い人びとや女性を迎え入れることの重要性についても話し合います。この部屋を見回しますと、美男美女がおそろいですが、この中で何人の方がロータリアンでしょうか。ロータリアンではない配偶者の方は、何人おられますか?

ここで、一つ提案があります。この部屋におられる方全員が、ロータリアンであるべきだと思うのです。ロータリアンは皆、自分の配偶者をロータリー入会へと誘うべきです。ロータリーを家族全員のものとしていただきたいのです。このアイデアを台湾で実践し始めたときのことをお話ししましょう。私たちは、自分よりも妻のほうが友達つきあいが多いことに気付きました。妻がロータリーに入会すれば、友人たちをロータリーに誘ってくれる。

それで、その友人はロータリーが男性だけの団体ではないことを知り、「じゃあ、入会するわ!」となるわけです。

クラブに男女両会員がいれば、活気が高まり、活動も活発になります。会員数がただ 2 倍になるのではなく、それ以上の恩恵が生まれ、奉仕のレベルもずっと向上します。皆さん全員がやってみるべきだと、私は考えています。

私は『言い訳ではなく、解決策を見つけよう』という題の本を中国語で執筆いたしました。誰もがこれを実践する必要があると考えています。「なぜできないか」を説明するのではなく、正しい方法を見つけて行動に移すことが大切です。

活気あるクラブを築くために、私たちが率先する必要があります。そのためには、まず新会員を迎え入れることから始めようではありませんか。

ロータリー財団のためにイニシアチブをとることも必要です。そのためには、まず自分で寄付することから始めてみましょう。ロータリー財団は、私たちロータリアンの財団です。ロータリーでは全員が財団を利用できますが、そのためには全員が財団を支援する必要があります。

皆さんは、ロータリアンを指導し、イニシアチブを発揮する方法を知っているリーダーです。仕事をほかのロータリアンに押し付けて、自分は何もしないという方などここにはおられないでしょう。同様に、人にはロータリー財団への寄付をお願いする一方で、自分のお金は銀行に残したまま、という方はおられないでしょう。

ロータリーのリーダーでありたいと思うなら、模範を示して導く必要があるのです。

ロン・バートン会長が、今年度のガバナー全員にロータリー財団への寄付をお願いし、「ファーストクラス（一番の年度）」となることを目指したのは、このためです。そして彼らは見事にこれを実現して、「ファーストクラス」としての確固たる地位を築きました。

バートン会長はこれを大変な誇りとしておられます。そして、昨年の協議会の後、会長は私に、次のようなチャレンジを投げかけてきました。「ゲイリー、君には、今年度の私たちの記録を打ち破ってほしい。あなたの年度のガバナーが私の年度よりもさらに多くの寄付を寄せてくださるよう、がんばってほしい」と。

私は台湾人です。ご存じの方もおられるかもしれませんが、台湾人はとても競争心が強いのです。ですから私は、「オッケー！」と返事をして、このチャレンジを受けて立つことにいたしました。しかし、一つ問題がありました。バートン会長の年度は「ファーストクラス」でしたが、私の年度は何と呼べばいいのでしょうか。「セカンドクラスになってください」とお願いするわけにはいきません。「セカンドクラス」になりたい人などいません。

そこで、ファーストクラスならぬ「ベストクラス（最高の同期）」となって、今年度の記録、750,000ドルを塗り替えていただけるよう、皆さんのご協力をぜひお願いしたいと思います。

皆さん全員に、次年度ガバナーのクラスがこれまでで最高の「ベストクラス」であることを、ロータリーの世界に実証していただきたいのです。

中国の思想家、孔子の名前は聞いたことがあると思いますが、私はときどき、孔子を「世界で最初のロータリアン」と呼ぶことがあります。孔子はロータリー設立のずっと前、2千5百年前に亡くなった人物ですが、その思想はロータリーの考え方に非常に近いものがあります。彼の言葉に、次のようなものがあります

「與其抱怨，不如改變」

これに相当する英語の格言は、次の言葉です。

「ただ座って暗闇を呪うよりも、ロウソクを灯したほうがいい」(It is better to light a single candle, than to sit and curse the darkness)

この言葉は、ロータリーの考え方を端的に言い表していると言えます。

世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。

しかし、「自分にできることはない」と言って、何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは、何もかも暗闇のままです。

しかし、ロータリーは違います。ロータリーの考え方は、孔子と同じです。ロウソクを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本。こうして、120万人全員がロウソクを灯します。力を合わせれば、世界を光で輝かせることができるのです。

私が皆さんにお願いしたいのは、まさにこのことです。すなわち、「ロータリーに輝きを」与えることです。「ロータリーに輝きを」これが私たちの年度のテーマであり、私から皆さんへのチャレンジです。

ロータリーをどう輝かせるか、ご自分のロウソクをどう灯すかは、皆さん次第です。自分が何を得意とするかは、ご自身がよくご存じのはずです。地元地域社会が何を必要としているか、どう支援できるかは、皆さんご自身のほうがお分かりになるでしょう。

ロータリーを輝かせる方法は、数多くあります。ロータリーは何か、どのような活動をしているのかを地域社会の人々に知ってもらえるよう、「ロータリーデー」を開催してくださることを願っています。奉仕活動にローターアクトやインターアクトに参加してもらい、ロータリーの新世代の若者たちがいつの日かロータリーに入会してくれるよう、彼らを導いてください。

「ロータリーに輝きを」もたらすためにできる一番重要なこと、それはおそらく、私たちが四半世紀以上にわたって取り組んでいる仕事を完遂することでしょう。

もちろん、ポリオの撲滅です。

目下の目標は、2018年までにポリオを完全に撲滅することです。これが実現したら、私たち全員にとって素晴らしいことです。しかし、私たちが闘い続け、引き続き勢いを保たなければ、この目標は達成できません。ポリオのエンドゲーム戦略計画のための資金不足を埋めなければなりません。

ポリオを撲滅すれば（必ずや撲滅は達成できます）、ロータリーが偉業を成し遂げる力を備えた組織であることが実証されるでしょう。また、ポリオの次に取り組むチャレンジのための土台が整えられるでしょう。何より重要なのは、永遠に続くプレゼントを世界に贈れるということです。

その瞬間を現実とすることは、ほかでもない私たちの責務です。

朋友の皆さん、私の望みは、力強く明々と輝くロータリーを目にすることです。

私たちが放つ輝きは、温かみがあり、思わず近づきたくなるような、その一部となりたくなるような輝きです。一人の人間に何ができるか、また、みんなで力を合わせれば何ができるかを示すものです。

「ロータリーに輝きを」これが次年度のテーマですが、これにはテーマ以上の意味があります。私たちがロータリーでどう生き、どう考え、感じ、活動するかが、この言葉に込められています。すべてのクラブ、地区、そして活動するすべての国で、日々、人々のために何ができるかを表しています。

明々とした光で「ロータリーに輝きを」与えることができるのは、ほかでもない私たち自身です。世界には思いやりある人びとがいること、より良い地域社会を築く力のある人びとがいることを、身をもって示すのです。

私たちは、暗闇の中で座っているだけではダメだと声を上げ、じっと座っている代わりに、120万人全員の力を合わせてロータリーを輝かせます。

「ロータリーに輝きを」これが私たちの仕事であり、チャレンジです。

新しいロータリー年度、私たちの年度には、ロータリーをこれまでよりもっと力強く、明々と輝かせようではありませんか。

ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2570地区会計規定

(2013年11月29日制定)

- 1、ガバナーはじめ地区役員は、地区資金は国際ロータリーからの交付金も含め会員が拠出した浄財であることに十分留意し、財務情報の透明性を推進し、会議においては日時・場所・参加人数と参加者の個人負担額を明確にし、地区資金の用途についての質問などには誠実に対応しなければならない。
- 2、ガバナーや地区幹事が関与する事業所は、当地区と有償の取引を慎むこととする。
但し、緊急やむを得ない場合と複数の見積書の最低額より1割以上低額の場合は財務委員長の許可を得て有償での取引を行うことができる。
- 3、地区資金はガバナーの指示のもとに地区財務委員会が管理し、会計が実務を担当する。
但し、ガバナーエレクト事務費の管理はガバナーエレクトが指定する者が行い、速やかに地区財務委員会に証拠書類を添えて報告をする。
用途を指定して徴収した負担金や特別会計の収支もこれに準ずる。
- 4、地区資金、特別会計その他の資金の決算は、年度終了後速やかに行い、財務委員会監査の監査を経て、ガバナーと地区幹事がこれを地区内各クラブに報告する。
後日地区大会において決算報告と監査報告をして採択されなければならない。
- 5、地区資金より支払うもの（その1）
 - (1) ガバナー経費としてR Iが承認した経費およびガバナー会など全国的な組織に当地区が加入していることに伴う会費などの費用
 - (2) 公式訪問に要した交通費
尚、ガバナーとガバナー補佐のビジター費（食事代金）は、公式訪問を受けるクラブの負担とし、ガバナーとガバナー補佐はニコニコの寄付をしない。
但し、例会後の懇親会の登録料は、ガバナーを含めて参加者個人負担とする。
 - (3) 地区事務所とガバナー事務所の家賃、通信費および事務員の雇用に伴い必要となる費用
 - (4) 地区事務所とガバナー事務所の什器備品と雑費（節約に努めることとする）
 - (5) ガバナー・元ガバナーら懇談会、ゾーン研究会やロータリー研究会とこれらに付随する地域財団セミナーなどの会議、インターアクトなどの年次大会その他全国的な会議・会合の登録料及び開催地が遠隔であるときは別に定める旅費規定により参加者の旅費・宿泊費の一部または全部
尚、会議の登録料と別に晩餐会など会食の登録料が必要な場合は参加者の個人負担とする。
国際大会については、ガバナーおよびガバナーエレクト両夫妻の登録料とガバナーナイトでのガバナー夫妻以外の参加者から徴収した登録料で不足する金額を支給する。
尚、国際大会参加の場合は旅費宿泊費の補助はしない。
この登録料などは、当初予算の範囲内で支給するものとし、参加希望多数のときはガバナーが参加者を限定するか参加費用の一部補助とすることができる。

- (6) ガバナーと夫人が他の地区の地区大会に出席するときの登録料と旅費・宿泊費。
但し、当該年度総額で10万円を上限とする。
地区大会の登録料などはパストガバナーとガバナーノミーには支給しない。ガバナーエレクトはエレクト事務費として予算化された中から支出できる。
- (7) ガバナー補佐・地区幹事には交通費・通信費・研修費などとして一人年額10万円を2回に分割して支給し、これについては精算と報告を要しない。
但し、領収書などを添えて実際にかかった費用を財務委員長に請求してこれを受領することもできる。
- (8) 規定審議会代表議員の参加補助金は30万円とする。
- (9) ガバナーエレクトには予算化されたエレクト事務費を8月末日までに指定口座へ一括して送金する。
GETS、国際協議会、他の地区の地区大会の参加に要する費用（登録料や旅費のほか名刺やお土産代金などを含む）などをエレクト事務費から支出できるが、その報告を財務委員会に速やかに行う。
尚、国際協議会参加にあたりエレクト事務費とは別に50万円を支給する。
- (10) 地区委員会は、予算の範囲内で必要な支出ができるが、できるだけ節約に努め、支出後速やかに財務委員会に報告する。
当初予算額を超えるときは事前に財務委員長の許可を得なければならない。
- (11) 上記に定めのない場合ガバナーと地区財務委員長、地区幹事が協議して予備費の範囲内で年度内に限り支出できる。

6、地区資金から支払うもの（その2）（地区慶弔規定）

- (1) クラブ創立記念式典、周年記念式典にあたっては生花1基を贈り、ガバナーが夫人と出席する場合の祝金は2万円、ガバナーのみ出席のときは1万円の祝金とする。
- (2) 会員が逝去されたときは、弔電を送り、ガバナー月信に掲載して弔意を表し、地区大会でご紹介のうえ黙祷を捧げる。
- (3) 会員個人の慶事と会員以外が逝去されたときは地区としての対応はとらない。
- (4) ガバナー、ガバナー補佐、地区幹事、地区委員会委員長など地区役員が退任されたときは、地区大会で感謝の意を表す。（記念品は贈呈しない。）
- (5) 上記に定めのない時は、ガバナーが地区幹事と協議して対応できるものとする。

7、付則

本会計規定は地区大会で選挙人の過半数による同意を得たときに限り変更できるものとし、本日までに施行済みの案件を除き、2013年7月1日にさかのぼって施行する。

新入会員紹介



沢辺 滯彦
飯能 RC



原田 宏三
飯能 RC



吉田 孝之
所沢西 RC



山崎 雅康
川越 RC



齊藤 智
川越 RC



松山 潤
川越 RC



古田 征也
志木 RC

R 財団表彰



池袋 賢一
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
川越 RC



片山 幸雄
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
川越 RC



西澤 堅
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
川越 RC



高柳 育行
メジャードナー
本庄 RC



五十嵐 敦子
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
本庄 RC



下山 正男
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
本庄 RC



加藤 玄静
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
本庄 RC



茂木 聡
ポール・ハリス・
フェロー
本庄 RC



齊藤 文雄
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
飯能 RC



長堀 洋
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
川越中央 RC



野中弘之
メジャードナー
熊谷東 RC

米山財団表彰



小杉 國武

米山功労者
川越 RC



西澤 堅

米山功労者
マルチプル
川越 RC



鈴木 健二

米山功労者
川越 RC



宇津木 清

米山功労者
マルチプル
川越 RC



相原 茂吉

米山功労者
マルチプル
川越 RC



岩堀 和久

米山功労者
マルチプル
川越 RC



片山 幸雄

米山功労者
マルチプル
川越 RC



井上 實

米山功労者
マルチプル
川越 RC

訃報



小池 清

享年 93 歳
1964 年 10 月 12 日入会
在籍 49 年
チャーターメンバー・名誉会員
秩父 RC



志村 敏

享年 43 歳
2012 年 1 月 11 日入会
在籍 1 年 11 カ月
寄居 RC



高橋 義男

享年 83 歳
1971 年 1 月 17 日入会
在籍 43 年
クラブ会長・第 2 グループ 分区代理
志木 RC

2013-2014 年度ガバナー 中井 眞一郎

国際ロータリー第 2570 地区 地区事務所

〒335-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2 丁目 5 番地 14 号 紫雲閣 3F

TEL.(0493)21-2570

E-mail=d-office@mail.rid2570.gr.jp

FAX.(0493)21-2571

Website=http://www.rid2570.gr.jp